

第4工場在庫管理

2024/11/18

成形課 宮迫

今回第4工場在庫管理の紹介をします。

○現状

2工場で保管しきれない製品や梱包資材を4工場に輸送し
約100種類の製品と梱包資材で約300パレット分保管しています。

最近、不要な専用ケースを処分しました。

詰めておけば5割程のスペースで収まりますが、

在庫管理を効率よくする為、得意先、種類ごとに分けているので
7割程のスペースを使用しています。

4工場全体では350パレット分は保管が可能な状態になっています。



4工場全体図

○主な保管品

井関製品、外注支給品、専用ケース、塗装品
まとめ成形しためっき品



2工場及び4工場位置関係図

○保管方法

①井関について

井関の製品は主に専用ケースと段ボールがあります。

段ボールを使用する製品はパレットから出る製品もあるので荷崩れしないよう保管しています。

専用ケースは蓋の部分にウレタン有と無しがあり、ウレタン有は変形や傷を防ぐ為のものです。

下の写真のように表示をし、保管しています。



井関専用ケース（ウレタン有）



井関専用ケース（ウレタン無）

②外注品について

外注さん支給の製品は外注さんから指示がきて、準備する製品もありますが出荷数が多いものは外注行きの在庫スペースを作り外注さんが持ち帰りやすいよう保管しています。



前田工業行き在庫置き場



岡田産業行き在庫置き場

③専用ケース（空ケース）について

スタンレーはメインの空ケースは2工場で管理していますが、補用になった製品の空ケースは4工場で管理しています。

めっき品は本社便で2工場に返却があって、4工場に運搬し保管しています。

井関は4工場に返却があり、返却があった空ケースを整理して保管しています。



めっき品空ケース



スタンレー空ケース

○管理について

成形課で使っているMICSで成形計画を確認後、使用する専用ケースを準備します。

どの製品がどのくらいでできるかを確認して、在庫スペースを空けておきます。

成形計画を把握しておくと、先入れ先出しを効率良く行えます。

※MICSとは製造計画、梱包資材使用数、原料使用量、製品の納期など確認できるスケジューラーです

これからも4工場の在庫管理、在庫整理を徹底して有効スペースを増やしていきたいと思います。